

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第1回サービス向上部会

開催日時 令和4年4月25日(月)10:00~11:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、ながでんハートネットカラー's 中野、ながでんハートネットメゾふおるて、中野市社協指定訪問介護事業所、グループホーム青りんご、のぞみの郷高社、北信圏域障害者生活支援センター、飯山市社協ヘルパーステーションゆきつばき、(有)ゆりかご、山ノ内町社協指定訪問介護事業所、木島平村社協指定訪問介護事業所、野沢温泉村社協指定訪問介護事業所、一般社団法人きぼう、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- | | | |
|---------------|-----------------|-----------|
| ①部会長・副部会長の承認 | ②自立支援協議会組織図等の確認 | ③部会の目的の検討 |
| ④今年度の活動内容について | ⑤各グループより | ⑥その他 |

会議で話し合われた事

1. 部会長・副部会長の承認

- 【部会長】北信圏域障害者生活支援センター 足立達也 氏
【副部会長】木島平村社会福祉協議会 大原真由美 氏

2. 自立支援協議会組織図等の確認

- ・自立支援協議会は当事者のニーズに基づき活動していくこと、また各部会の役割等を確認した。
- ・第6期障害福祉計画(及び第2期障害児福祉計画)と各部会の連動について共有。サービス向上部会については、現場の支援力向上を目的とした研修会の実施や、「北信圏域児童発達支援ネットワーク」を機能させていくことを担っていく。

3. 部会の目的の検討

今年度、以下の目的で活動していく。

「地域の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとする。また、横のつながりを大切にし、情報共有の中から地域の課題の把握・提案を行っていく。」

4. 今年の活動内容について

- ・今年度は、「つながる、広める」を1年間の大テーマとし、部会内での課題検討や、研修会を実施する。
- ・現場支援者向けの研修会を企画、実施していく。今年度は2回実施予定。
- ・3つのグループ(暮らしの場・ヘルパー・児童発達支援ネットワーク)での課題検討を継続し、必要に応じ、他部会、幹事会等へ課題を提案していく。

5. 各グループに分かれて検討後、全体共有(リーダー・サブリーダーを決め、検討テーマの検討等)

○ヘルパーグループ(リーダー:大原真由美さん サブリーダー:布施谷美加子さん)

- ・発達障がい、精神障がいの方への対応について情報交換をしたい。
- ・高齢化による移行もみすえ、高齢分野のヘルパー事業所とも情報共有できる機会をもちたい。

○暮らしの場グループ(リーダー:山崎立太さん サブリーダー:半藤則子さん)

- ・「働きたい」という声があがった時の資源活用について。
- ・グループホームで生活されている方の生活場面の介入をどこまですべきかを情報共有したい。

○児童発達支援ネットワーク（リーダー：足立達也さん　サブリーダー：富井由美さん）

- ・放課後等デイサービス事業所の定員に空きはないが事業所が増えればいいわけではない。まずは実態を共有しサービスの利用目的の確認が必要。
- ・児童のサービス利用計画を利用されている人数を調査していく。

6. その他

・部会開催日程

第2回 7月12日（火）午前10：00～11：00

第3回 10月25日（火）　　　　　　”

第4回 1月30日（月）　　　　　　”